

ホームページからのご意見への回答

「医療的ケア児の退院時支援体制についての要望です。子供が以前親子入所でお世話になり、その際拓桃館のソーシャルワーカーさんに入院時から退院時フォロー、かかるお金についてまで手取り足取り教えていただきました。

うちの子は長く入院した後、医療的ケア付きで退院してきましたが、思い返すと本館退院時はそういったフォローが何もなく、支援室の紹介はされましたがワーカーさんの顔も名前もわからずどんな支援が受けられるかも分からないままで、退院後は家族だけで踏ん張ることが多くとても大変でした。

そこでもお願いですが、親子入所時に拓桃で行っているような全件面談を、本館退院時(初めて家族が在宅ケアを開始する時)もできないでしょうか。今になって色々な支援や福祉サービスを知り、1番大変だった退院時に教えてもらっていたらもっと楽になっていたのにな、と思っています。実際、他院では児の退院時に相談員や訪問看護などすべて手配し、担当者会議まで行うところもあるそうです。大体の親が初めて直面する病児育児です。『困ったら相談して』と伝えるだけでなく、もう1歩踏み込んだ、積極的な支援体制の構築をお考えいただきたいです。」

とのご意見に回答いたします。

この度は、貴重なご意見をいただきありがとうございます。
ございます。

本館退院時には、十分な支援をご提供出来ず大変な思いをされたことを、心苦しく感じております。

医療的ケアを必要とするお子さんに対しては、看護師が全員に対して退院の支援を行っております。また、お子さんの退院時には、医療ソーシャルワーカーをはじめとして院内の多職種間で連携をとって相談支援専門員や訪問看護師、保健師など、地域の支援者との打ち合せも行っております。

しかし、ご指摘のように医療ソーシャルワーカーが全員に対して支援を行うことは出来ていない現状がございます。

今後は、情報提供や支援が全員に行き届くように努めてまいります。

病 院 長